

「ベント式射出成形」に既成概念を払拭

技術委員会が見学会を実施

日本油機本社工場を訪問

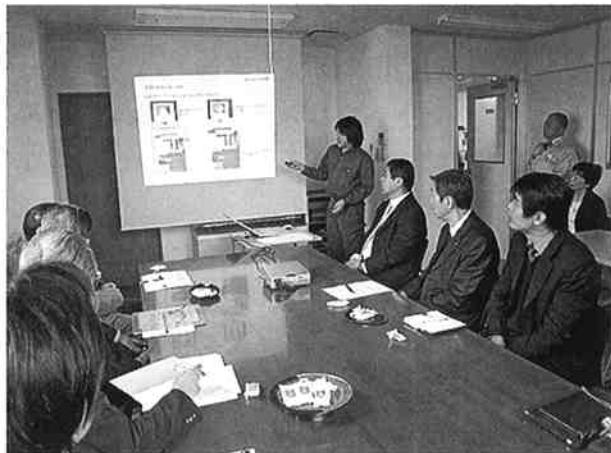
技術委員会では3月8日協会賛助会員の(株)日本油機本社工場（神奈川県相模原市）の見学会を実施した。(株)日本油機は国内では唯一のスクリュー設計メーカーである。その他、原料供給装置「ハングリー・フィーダ」、再生ペレット自家製造装置「SRルーダー・バンビ」などの設計製作を行っている。最近では、半世紀前に広く普及したが現在では殆ど見かけなくなった「ベント式射出成形」の研究に力を入れている。予備乾燥が不要、品質・物性の向上、不良対策などメリットも多く、従来のデメリットの改良が進めば普及の糸口になるのではないか。創業者をはじめ、技術に拘った素晴らしい会社である。

日本油機見学レポート

技術委員会 福岡正喜

(株)日本油機は神奈川県相模原市に本社を置き、創業58年目の歴史を刻む樹脂成形用可塑化装置のメーカーである。訪れるきっかけは、事務局への度々のご招請を受けて技術委員会がこの度訪問した。訪問当日は気温も10度前後でまだまだ寒い日であった。メンバーは事務局を含め総勢9名である。

JR横浜線古淵駅に着いたのが午後12時40頃、駅には既に迎えの車が3台待機されていた。早速それに乗り込み走ること約10分ほどで、(株)日本油機に到着した。国道16号線沿いに面した3



会社概要の説明を聞く



SRルーダー・バンビの実演

階建ての工場である。工場にお邪魔するべく玄関ガラスドアを開いたところ、誰かが「ドア把手にスクリュが付いている！」との声に良く見るとクロムメッキが施されたスクリュの現物がドア把手として付いていた。面白そうな予感がした。2F会議室に通されて型通りの挨拶かと

思いきや、甘いお菓子とお抹茶のご接待だ！皆顔を見合わせていただく。市川会長の奥様である相談役自らのお点前で、道中の疲れを癒すことが出来た。市川社長の司会にて会社案内があり、商品説明があった。その中で、創業者である市川会長自身が長年取組んで来られたベント式シリンダ、スクリュについては、特に強い思いを持たれての説明であった。後にその一端が窺えることになる。

1Fの工場に移動し見学が始まった。約50坪程のフロアに射出成形機18トン、75トン、SRルーダー・バンビ3台他に組立ゾーンがあった。はじめに射出成形機75トン、18トンの2台で前日に届けてあったABS超耐熱黒色を成形中、どちらもJIS試験片用の金型で実施。ハングリーフィーダとベント式シリンダ、スクリュの組み合わせで、未乾燥材であるガシルバー、気泡など外観的に不具合無し。

続いてPBT難燃グレード黄色に樹脂替、色替する間にSRルーダー・バンビを見学。全長3mほどの小型ルーダー機である。今回リペレされていたのはスーパーエンプラのウルテムであった。溶融温度領域が400℃程になるにも拘らず順調にリペレされていた。射出成形でも難易度の高い材料だ。

引き続いて75トンに戻ってPBT難燃グレード黄色の樹脂替、色替状況を見る。ページ材は一切使用せずに約1.5kgの樹脂替ロスでABS超耐熱黒色～PBT難燃黄色に切り替えられていた。10ショット目では若干スプル先端に黒色残りあり、20ショット目でほぼ切り替わった。黒点などの発生は認めなかった。75トンにはハングリーフィーダとベント式シリンダ、スクリュがセットになっており、樹脂内部及びシリンダ内部の溶融ガスがより効果的に問題なく除去されている。このことは、射出成形におけるベント式シリンダ、スクリュのデメリット（ベントアップ、樹脂替色替の悪さ等）しか知らぬ我々世代にとって正直驚きであった。もちろん樹脂乾燥工程も不用である。

見学を終わって質疑に入ると市川会長が対応

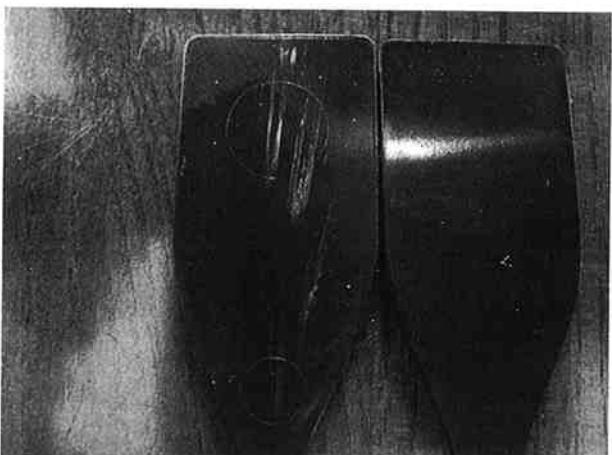
された。御歳87歳になられるが矍鑠としたその語り口には、今こそベント式を再び世に問うべきだ！との強い決意を感じさせる技術屋としての搖ぎ無い信念が漲っていた。そのことは資料の「ベント式射出成形の復活に賭ける」〈効果と魅力〉にまとめられている。お陰で終了予定時刻を30分も過ぎてしまうほどだった！早速来社説明の申し入れ、スクリュー製作の検討をしたいとの会社が2社ありました。

今回の見学会は既成概念を払拭するにはとても良い機会であり、近年業界で呼ばれているコスト低減、省エネ、省電力、エコ活動にも貢献できるのではないかと思いつつ帰路につきました。

終わりに、事務局はじめ、株日本油機の皆様に改めて感謝申し上げます。



ベント内の樹脂



右：ベント式で成形、左に比べて不良が解消

スケッチ

『Why & Try to Plasticsで一歩進んだ
ひと味違うモノ作りにチャレンジ』

東洋理工株式会社

代表取締役 横山真喜男

東洋理工株式会社（安城市藤井町南山178番地）は、現在地に資本金200万円にて会社設立。

1965年に創業開始し、来期50周年を迎える。

全国初のプラめっき加工専業企業として業務を開始し現在では、開発/設計・金型/治工具製作・成形・めっき・塗装・蒸着・組立と、一貫生産体制を確立している。

コア技術である”プラめっき”に関しては、多種多様なプラスチックにめっきが施せる様に、一般的なABSプラめっきラインとは別に、マルチめっきラインを導入してプラめっきの可能性を広げている。

一昨年初めに、老朽化したABSめっきラインの一新を目的として、第2工場新設とその工場内に新しいABSめっきラインを導入し、稼働を開始している。



第2工場外観

「経営理念」

私たちは人々の豊かな価値を創造し発展する「考動指針」

- ・知恵と工夫で、一歩進んだ、ひと味違うモノ作り。
- ・意志と個性を尊重し、挨拶と笑顔を忘れず、誇りの持てる社員となる。
- ・Why&Try to Plasticsで技術向上にチャレンジ。同社はこの経営理念/考動指針を基に、顧客へプラめっきの価値を提案している。

その中で、自社開発した”MLTめっき（金属音プラめっき）”は、より金属に近いプラめっきとして従来のプラめっきを遙かに凌ぐ、超耐熱（200°C レベル）・高寸法精度を持ち、更には金属調の音を発し、アルミダイキャスト等の代替商品として提案している。

また、近年の環境負荷物質への規制・意識の高まりから環境に優しい”3価クロムめっき”も増設した。

従来の3価クロムめっきと比べ、より白く・より明るくする事で、6価クロムめっきの色調に近づけた”白色3価クロムめっき”を導入している。

さまざまな顧客のニーズに応えられるよう、今後も自社技術の向上に臨む。

改善活動としては、'98年からTPMに取り組み、年2回の活動発表会開催や毎月/年間では優秀な小集団に表彰をするなど、全社改善活動の活性化を図っている。

これからも、全社員が自信と誇りを持って、知恵と工夫で、一歩進んだ、ひと味違うモノ作りにチャレンジする企業を目指していく。

MATSUI
in search of rapport

株式会社 松井製作所

名古屋営業所 〒457-0831 名古屋市南区荒浜町5-8

tel:052-614-2601㈹ fax:052-614-2626

●本 社 tel:06-6942-9555㈹ ●東京本社 tel:03-5992-3191㈹

<http://www.matsui-mfg.co.jp/>

TOYO
CSいちばん宣言!
Customer Satisfaction ICHIBAN

東洋機械金属株式会社 電動サーボ射出成形機 / 金型
<http://www.toyo-mm.co.jp>

中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市名東区社が丘1-1202
TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

普通・短期課程54名が修了

中部日本プラスチック職業訓練校
実務に活かし会社の発展へ



成績優秀表彰者左から、浦田、大森、校長、野田、池山さん

愛知県認定中部日本プラスチック職業訓練校の平成23年度修了式を3月16日名古屋市工業研究所で開催した。普通課程（養成訓練）は修了者7名、短期課程（通信教育）は1級14名、2級33名であった。

始めに後藤校長よりお祝いの言葉がおくられた。「一年間勉強して得た知識をこれからの実務に活かして会社の発展とこれからの日本を担って頂きたい。」とはなむけの挨拶を行った。

続いて修了証書の授与、成績優秀者の表彰が行われ、各受賞者には賞状と記念品が贈られた。

引き続き来賓の愛知県産業労働部労政担当局就業促進課 産業人材育成室長 今脇氏から愛知県知事の祝辞が読み上げられた「厳しい訓練の中で、基礎技能をしっかりと身に付けられ成長されたことと思います。今後は、これまで以上に技能、技術の習得に研鑽され、愛知の次代を支える優秀な技能者として活躍されることを期待します」また、愛知県職業能力開発協会

事務局次長 安藤氏より「皆様はこの愛知県を支えるものづくりの次代の担い手として大きな期待が寄せられています。本日の修了を機にさらなるステップアップを目指し、日々研鑽されることを願っております」また、愛知県技能士会連合会副理事長佐野氏より「今日成す事に全力を尽くせ、しかば明日は一段の進歩あらん」とニュートンの言葉が贈られ、最後に8名の講師から一言ずつ励ましの言葉がおくられた。

〈成績優秀表彰者〉

愛知県職業能力開発協会長賞

養成訓練 大森 達雄 (株)西浦化学
社団法人 愛知県技能士会連合会長賞

養成訓練 浦田 将照 山勝工業(株)
中部日本プラスチック職業訓練校長賞

向上訓練1級

野田 英樹 (株)ヒマラヤ化学工業所
向上訓練2級

池山 香織 (株)みづほ合成工業所

平成24年度技能検定実施日程

項目 期・職種	前 期	後 期
	射出成形1・2級	プラスチック成形 特級 ブロー成形1・2級 射出成形 3級
実施公示	平成24年3月1日(木)	平成23年9月3日(月)
受検申請の受付	平成24年4月9日(月) 平成24年4月18日(水)	平成24年10月1日(月) 平成24年10月12日(金)
実技試験問題公表	平成24年5月28日(月)	平成24年11月22日(木)
実技試験	平成24年6月4日(月) 平成24年9月9日(日)	平成24年12月3日(月) 平成25年2月17日(日)
特級		平成25年1月27日(日)
学科試験	平成24年8月19日(日)	平成25年2月3日(日)
特級		平成25年1月27日(日)
合格発表	平成24年9月28日(金)	平成25年3月15日(金)
合格証書交付	平成24年12月中旬	平成25年5月中旬

射出成形機とホットプレス機の製造・販売

射出機の「現在」を創り、
「未来」を変えていく。



株式会社 名機製作所

〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2
TEL (0562)47-2391㈹ FAX(0562)47-2395
<http://www.meiki-ss.co.jp>

平成23年度後期技能検定合格者

平成23年度後期技能検定の合格者が、3月13日愛知県職業能力開発協会から発表された。

各作業別の技能士合格者数（合格率）は、プラスチック成形〈特級〉13名（30.2%）、ブロー成形〈1級〉1名（50%）、〈2級〉3名（60%）、射出成形〈3級〉24名（85.7%）の結果であった。

以下、特級技能士合格者名（協会・組合関係分）のみ掲載（順不同・敬称略）

特級技能士合格者



北川工業(株)
白井 純也



(株)国盛化学
野杉 綾子



株東海理化電機製作所
近藤 誠



東レ(株)
小林 正典



東レ(株)
安田 昌充



(株)名機製作所
成田 幸剛



(株)名機製作所
西田 一彦



(株)名機製作所
宮内 聰

丹羽英昌氏(丹羽トレーディング)が優勝

プラス会 第252回例会

開催日 4月6日(金)
場所 東名古屋カントリークラブ
スタート 午前9時48分
参加者 17名
天候 晴れ、風やや強し
気温 最高11.4℃
優勝 丹羽英昌氏(丹羽トレーディング)



優勝した丹羽英昌氏（左）

平成24年4月6日(金)「名古屋カントリークラブ」

順位	会社名	氏名	OUT	IN	GRS	HC	NET
1位	丹羽トレーディング	丹羽 英昌	41	47	88	10	78
2位	第一生命	橋爪 浩	49	60	109	30	79
3位	千代田合成	伊勢村昌吾	49	51	100	19	81
4位	東洋理工	横山真喜男	48	54	102	20	82
5位	東海プラスチック工業	石原 富祥	52	55	107	24	83

工業薬品・合成樹脂・食品添加物・包装材料

睦物産株式会社

〒450-0002

本社：名古屋市中村区名駅5丁目23番5号
TEL 052-571-5121(代) FAX 052-565-0346
支店：東京・大阪 営業所：静岡

ISONO いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-0012
TEL<052>931-1211(代)
FAX<052>930-1975

フレッシュないらっしゃい



左から大谷さん・鈴木さん・堀さん

会社名：藤和ライト工業株式会社
氏名：堀 貴行 製造部成形課
：鈴木雄貴 製造部成形課
：大谷麻衣 工務部工務課
入社日：2011年4月1日

Q、入社時の思い出

堀：最初機械を見て、こんな事できるのかと不安でしたが、先輩が何度も教えてくれた事です。

鈴木：今まで、飲食店のアルバイトしかした事がなかったので、何もかも不安でした。



大谷：私も、社会人としてやっていけるか不安でした。

Q、会社の雰囲気は

堀：先輩方がとても明るく、何でも話しやすいです。

鈴木：いろいろな部署の人たちと接することが多く、色々な人たちに仲良くしてもらっています。

大谷：とてもアットホームな会社で、優しい先輩方の指導のもと日々作業をしています。

Q、仕事で自信になったことは

堀：仕事を始めて説明を聞くだけじゃなく、実際にやってみないと分からぬ事が多く、何でも自分でやってみようという自信がつきました。



鈴木：先輩に教えてもらった事が、自分一人で出来るようになった時。

大谷：最初のころは、出荷準備やかんばん貼付に時間が掛かってしまったけれど、段々とスピードも上がり確実な作業ができるようになりました。

Q、今後の希望は

堀：もっといろんな事を覚え、この会社に貢献することです。

鈴木：今までやったことのない事もどんどんやっていき、早く一人前になることです。

大谷：まだまだわからな事がたくさんあります、早く一人前になって、仕事を任せてももらえるようになりたいです。



3年ぶりに新入社員が入社し、各職場に活気がみなぎり、より明るい職場となりました。これからも、各自の研鑽と努力を続け、よりいっそう貢献できるように、がんばる事を期待しています。

《平成24年1～3月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 276 社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本	85 社	神奈川県	33 社	中部日本	54 社	西日本	104 社
-----	------	------	------	------	------	-----	-------

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	33 社	包装用容器・キャップ	48 社	電気・電子・通信部品	65 社
自動車・輸送機器部品	80 社	住宅関連	12 社	医療機器	9 社
その他	26 社				

3. 従業員数の内訳

20人未満	58 社	21～50人	76 社	51～100人	57 社	101～300人	56 社	301人以上	20 社
-------	------	--------	------	---------	------	----------	------	--------	------

4. 今期(平成24年1～3月)の自社業況について<右の数字は前回の結果です>

	平成24年1～3月 (実績)														
	前期(平成23年10～12月)比					前年同期(平成23年1～3月)比									
	1. 増加	2. 横這	3. 減少	1. 増加	2. 横這	3. 減少	1. 增加	2. 横這	3. 減少	1. 増加	2. 横這	3. 減少			
①生産・売上高	23.2	26.4	38.8	40.8	37.3	32.4	35.5	29.6	26.8	32.0	35.9	37.2			
②製品単価	1. 上昇	2. 不変	3. 下落	1. 上昇	2. 不変	3. 下落	3.6	3.6	76.8	75.6	18.5	20.8			
③採算	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	12.0	15.2	48.9	55.2	37.7	29.6			
④所定外労働時間	1. 増加	2. 横這	3. 減少	1. 増加	2. 横這	3. 減少	19.2	22.4	55.8	52.0	23.9	25.2			
⑤製品在庫	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少	15.9	18.0	59.8	63.2	23.2	18.8			
⑥樹脂原料単価	1. 上昇	2. 横這	3. 下落	1. 上昇	2. 横這	3. 下落	41.7	36.0	54.0	56.8	2.5	7.2			
⑦総合判断	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	12.3	13.2	52.2	53.2	34.4	32.8			
⑧来期の見通し (24/4～6の見通し)	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	18.5	14.0	42.4	44.8	37.0	31.6	13.8	11.6	48.9	53.2	34.4	31.6

5. 当面の経営上の問題点(%)<右の数字は前回の結果です>

1. 売上不振	2. 輸出不振	3. 製品単価安	4. 取引条件悪化	5. 過当競争					
45.7	50.0	2.9	5.2	47.1	42.0	6.9	6.4	18.8	20.4
6. 輸入品との競合	7. 流通経費増大	8. 原材料高	9. 借入負担増	10. 貸し渋り					
12.0	12.0	7.6	7.2	54.3	39.6	5.4	11.2	2.2	0.8
11. 人件費高	12. 技能者不足	13. 技術力不足	14. マーケティング力不足	15. 設備過剰					
16.7	15.2	14.5	15.2	13.0	10.8	10.5	8.8	4.3	3.2
16. 法的規制	17. 為替問題	18. 環境問題	19. 人材育成	20. 研究開発					
1.4	1.6	7.2	17.6	2.9	3.2	27.9	32.0	4.3	6.0
21. 事業承継	22. その他								
5.1	4.4	3.3	4.4						

22. その他の意見

公共料金の値上げ、客先の海外移転、市場の縮小、海外現調代加速、原材料単価の上昇が大きな問題、設備老朽化、海外金型の品質不全、仕入部材の品質不良、国内協力工場の不足、ユーザー動向先行き見えず、エネルギー不足による原材料の供給不足



6. その他、参考ご意見等ありましたら具体的にお書き下さい。

- 原油高によるポリエチレン価格の上昇、電気料金の値上げにより、国内での生産が厳しくなっている。
- 電力費の増大が危惧。
- 東電の値上げが行われようとしている。ある程度は仕方ないと思うが、あまりにもの値上げ率に苦慮している。
- 金型費一段と低下、ほぼ指値。
- 電力料金アップは大変に厳しい。
- 海外（中国、ベトナム、タイ、ミャンマー）との単価の過当競争。
- 1. 客先のグリーン調達に関する資料が多く、時間がかかる。2. 短納期金型、小ロット成形品など慣れているものの、急な受注があって人員や機械のやりくりに苦労している。
- 売上が先行き不透明感が強く、安定した経営継続に不安が残る。
- 伝えて残す業種であり事業承継に努めたい。単価ではアジアに勝てないため、技術と品質を磨く。21世紀はアジアの時代であり、日本の元気を取り戻したい。
- 材料価格の高騰に伴う製品価格へ転嫁のお願い文書を出して欲しい。
- 社会保険料増加。電気代、ガソリン代等も上がるのではないか。
- 今年度は前期比悪化見込み。
- 東日本大震災の復興計画が遅れていて、色々な経済活動に悪影響が出て、一向に景気が上昇してこない。
- 天災の影響、東日本大震災及びタイ洪水。
- 石油関連に伴い原料高再来という感じで、電力等含め一段と厳しい24年度でしょう。
- 若干3月になって上昇しているが先行きは不透明。
- 材料の一方的な値上げに困っている。
- 4月以降の原材料高の影響、夏季の電力安定供給、電気代の値上等を懸念しています。
- 皆んな MADE IN JAPAN。
- 電気代が上がると困ります。
- 海外金型の品質不全、仕入部材の品質不良、国内協力工場の不足。
- 電力等諸経費の上昇。

**技術とハートがスパークする
ドラマチック創造企業**
プラスチックス、セラミックス、MIM金型

 株式会社 三洋製作所

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田177番地
TEL 052-621-5238 FAX 052-621-3501

いちはん、人を考える会社になる。

生涯設計

第一生命

第一生命保険株式会社

ホームページ
<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

各分類ごとの経営上の問題点(平成24年1～3月期)

- 数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
- 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

	全 体	製 品 别						
		日用品 ・ 雑貨類	容 器 包 装 ・ キ ヤ ツ プ	電 氣 ・ 電 子 ・ 通 信 部 品	自 動 車	住 宅 関 連	医 療 機 器	そ の 他
売上不振	45.7	48.5	45.8	55.4	40.0	41.7	11.1	50.0
輸出不振	2.9	0.0	0.0	4.6	2.5	8.3	0.0	7.7
製品・請負単価安	47.1	45.5	47.9	40.0	53.8	50.0	11.1	53.8
取引条件悪化	6.9	9.1	4.2	6.2	10.0	0.0	11.1	3.8
過当競争	18.8	18.2	31.3	21.5	8.8	33.3	0.0	23.1
輸入品との競合	12.0	30.3	8.3	7.7	11.3	0.0	0.0	19.2
流通経費増大	7.6	6.1	6.3	6.2	12.5	0.0	0.0	7.7
原材料高	54.3	75.8	70.8	41.5	37.5	75.0	77.8	61.5
借入負担増	5.4	0.0	6.3	1.5	10.0	8.3	11.1	3.8
貸し渋り	2.2	0.0	0.0	1.5	1.3	0.0	22.2	7.7
人件費高	16.7	9.1	8.3	16.9	23.8	16.7	22.2	15.4
技能者不足	14.5	0.0	16.7	23.1	15.0	8.3	22.2	7.7
技術力不足	13.0	6.1	18.8	15.4	12.5	8.3	22.2	7.7
マーケティング力不足	10.5	9.1	10.4	9.2	8.8	8.3	11.1	19.2
設備過剰	4.3	3.0	6.3	6.2	5.0	0.0	0.0	0.0
法的規制	1.4	0.0	2.1	1.5	2.5	0.0	0.0	0.0
為替問題	7.2	6.1	4.2	13.8	7.5	0.0	0.0	3.8
環境問題	2.9	0.0	4.2	6.2	0.0	0.0	11.1	3.8
人材育成	27.9	18.2	29.2	27.7	35.0	33.3	22.2	15.4
研究開発	4.3	6.1	2.1	4.6	2.5	16.7	11.1	3.8
事業承継	5.1	9.1	4.2	3.1	5.0	8.3	0.0	7.7



各分類ごとの業況判断(平成24年1～3月期)＜前期比・前年同期比＞

1. 数字は単純平均%で表示しております

	全 体	国 体 別			製 品 別			医 療 機 器			そ の 他	
		中 部 日 本	東 日 本	神 奈 川 県	西 日 本	日 用 雑 貨 類 品	容 器 キ ヤ ッ シ プ ア ッ ル	電 通 信 部 品 電子	自 動 車	住 宅 関 連	前 期 比	前 年 比
増加	23.2	35.5	42.6	53.7	20.0	35.3	15.2	18.2	18.3	31.7	30.3	27.3
横這	38.8	26.8	42.6	27.8	44.7	29.4	30.3	30.3	34.6	23.1	33.3	36.4
減少	37.3	35.9	13.0	18.5	35.3	54.5	48.5	46.2	41.3	36.4	33.3	25.0
上昇	3.6	8.0	3.7	3.7	7.1	5.9	3.0	6.1	1.0	12.5	9.1	0.0
不变	76.8	60.5	75.9	55.6	74.1	65.9	84.8	75.8	76.9	53.8	0.0	72.7
下降	18.5	29.3	18.5	40.7	18.8	28.2	12.1	15.2	20.2	28.8	15.2	24.2
好転	12.0	18.1	27.8	31.5	8.2	10.6	12.1	12.1	6.7	19.2	0.0	3.0
横這	48.9	40.2	44.4	42.6	49.4	47.1	51.5	51.5	50.0	29.8	60.6	48.5
悪化	37.7	38.8	24.1	25.9	42.4	42.4	36.4	30.3	41.3	45.2	39.4	42.4
增加	19.2	22.5	37.0	48.1	15.3	14.1	15.2	15.2	14.4	18.3	18.2	18.2
横這	55.8	51.4	51.9	37.0	60.0	63.5	54.5	54.5	54.8	48.1	66.7	60.4
減少	23.9	23.9	9.3	14.8	24.7	22.4	30.3	27.3	28.8	28.8	15.2	18.2
所定外 労働時間	製品在庫	59.8	58.0	66.7	61.1	60.0	62.4	54.5	57.6	57.7	52.9	39.4
横這	23.2	22.1	18.5	16.7	24.7	20.0	39.4	33.3	19.2	23.1	18.2	12.1
上昇	41.7	51.4	29.6	46.3	48.2	57.6	24.2	30.3	48.1	55.8	51.5	54.5
横這	54.0	42.8	64.8	51.9	51.8	41.2	69.7	60.6	45.2	33.7	42.4	36.4
下落	2.5	2.9	1.9	1.9	0.0	1.2	3.0	3.0	4.8	4.8	6.1	6.1
材料 調達単価	総合判断	12.3	18.5	29.6	31.5	8.2	14.1	12.1	15.2	6.7	16.3	6.1
横這	52.2	42.4	50.0	48.1	54.1	44.7	48.5	48.5	52.9	35.6	57.6	60.6
悪化	34.4	37.0	18.5	20.4	37.6	41.2	39.4	33.3	38.5	43.3	36.4	30.3
好転	13.8	16.7	9.4				21.2		13.5		15.2	14.6
横這	48.9	50.0	55.3				39.4			46.2	51.5	50.0
来期の 見通し	悪化	34.4	31.5				30.3		33.3		36.5	33.3

平成24年度行事日程

- 4月13日 職業訓練校 入校式
4月27日 青年経営者研究会
第37回通常総会
5月23日 通常総会
第7回優秀従業員表彰式
10月2日～4日 2012名古屋プラスチック工業展
10月26日 合同支部会
27日
11月17日 第49回永年勤続優良従業員表彰式
1月18日 平成25年新年賀詞交歓会
協会創立55周年記念式典
3月15日 職業訓練校 修了式

業界レポート

[協会・組合の動向]

▼理事会

- 2月15日 (名古屋国際ホテル) 26名
(1)官野利昭理事（大和電化工業所）の退職による辞任の申し出について審議の結果、全員一致で承認。
(2)事務局より1月18日に開催の平成24年新年賀詞交歓会の収支について報告、また業況判断アンケート（平成23年10～12月期）について説明。
(3)訓練校の平成24年度の申込状況について説明。養成は今年度と同数の7名。向上の1,2級は申し込みが少ないので再検討の上、訓練生の派

遣に協力を要請。

- (4)5月23日開催の優秀従業員表彰の推薦状況について報告。現在2名、再度検討要請。
(5)その他、委員会、連合会、青年会、年金基金、事務局報告。
3月21日 (名古屋市工業研究所) 25名
(1)協会、組合の平成24年度事業計画・予算案について、平成23年度決算見込みとあわせ説明、審議の結果、全員一致で承認。
(2)第7回平成24年度優秀従業員の推薦被表彰者7名について審議、全員一致で承認。
(3)正会員第7支部トヨタ紡織(株)技能育成センターの新規入会について審議の結果、全員一致で承認。
(4)事務局より、今年度の入・退会状況を説明。
(5)職業訓練校の訓練生申込状況報告があり、養成は7名、1級7名、2級29名と報告。
(6)平成23年度後期技能検定の実施結果報告、また、平成24年度技能検定実施計画が原田技能検定委員長より発表された。

- (7)その他、委員会、連合会、青年会、年金基金、事務局報告。

▼総務委員会

- 3月14日 (名古屋市工業研究所) 11名**
(1)3月21日開催の理事会の審議案件について討議した。
(2)次期役員等について討議した。
(3)その他。

▼文化広報委員会

- 3月7日 (名古屋市工業研究所) 8名**
(1)第92号の反省と第93号の編集方針について検討。
(2)その他。



第一実業株式会社

本社 東京都千代田区二番町11-19 〒102-0084 ☎ダイヤルイン・東京(03)5214-8500
大阪支店 大阪市北区天満5丁目14番10号(梅田UNビル) 〒530-0047 ☎ダイヤルイン・大阪(06)366-2800(受付窓口内台)
札幌支店 札幌市中央区南一条西3丁目8番地(札石ビル) 〒060-0061 ☎(011)241-2435(代表)
名古屋支店 名古屋市中区2丁目3番4号(名古屋駅フロントタワー) 〒460-0003 ☎(052)201-5471(代表)
広島支店 広島市中区中町8番12号(広島グリーンビル) 〒730-0037 ☎(082)248-0295(代表)
営業所 仙台・静岡・四国・福岡
出張所 滋賀・北関東

PLASTICS WORLD YAMASO 山宗株式会社

本社 名古屋市北区大曾根1-6-28 〒462-0825
TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海
営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼京・西東京
茨城・浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜

▼技術委員会

1月18日（名古屋国際ホテル） 9名

(1)3月8日(株)日本油機の工場見学会を決定。

(2)その他

3月8日 参加9名

(1)神奈川県の(株)日本油機の工場見学会を実施した。〈詳細は本文記事を〉

[全日本プラスチック製品工業連合会]

▼中央技能検定委員会

2月28日（中央職業能力開発協会） 児玉委員

(1)厚労省から検定費用の削減のため、実技試験の時間短縮の問い合わせあり。多少のメリットはあるが、日本のものづくりと技能を保つにはきちんとやる必要があると中央技能検定委員として意見を出している。

(2)その他。

告 知 板

【入会】

▽正会員 第7支部

トヨタ紡織(株)技能育成センター

〒470-0431 愛知県豊田市西中山町又吉洞5-8

TEL<0565>76-1084 FAX<0565>76-1201

【本社移転】

▽正会員 第2支部 北川工業(株)

〒492-8446

愛知県稻沢市目比町東折戸695-1

TEL<0587>34-3561 FAX<0587>34-3109

【代表者変更】

▽正会員 第7支部 東海化学工業(株)

代表取締役社長 稲嶋早苗

通常総会のお知らせ

〈第7回優秀従業員表彰〉

【開催日】平成24年5月23日(水)

【場 所】名古屋国際ホテル

【受 付】午後2時

1.総 会 組合（第48回）《14：30～》
協会（第41回）《15：05～》

2.第7回優秀従業員表彰

3.講演会 《16：20～》
テーマ 「古地図を手に語る明治名古屋
商人の活躍」
講 師：歴史に学ぶ経営コンサルタント
北見昌朗氏

4.懇親会 《18：00～》

【会員代表変更】

▽賛助会員 帝人化成(株)名古屋営業所
所長 大坪 悟

【訃報】

▽正会員 第7支部 名豊化成(株)
代表取締役会長 福岡輝夫様のご令室ひろ子様



射出成形を トータルサポート

NISSEI

射出成形機・金型・複合材料・成形支援システム
日精樹脂工業株式会社
<http://www.nisseijushi.co.jp>

■東海営業所／〒485-0039愛知県小牧市外堀2-167 TEL(0568)75-9555㈹
■岡崎出張所／TEL(0564)52-1430
■本社・工場／〒389-0693長野県埴科郡坂城町南条2110 TEL(0268)81-1050

愛知県プラスチック成形工業組合が平成2年に設立した

ゆたかな老後の生活を守る

愛知県プラスチック成形厚生年金基金

名古屋市中区新栄町2丁目13番地

(栄第一生命ビル)

TEL(052)953-8411

FAX(052)953-8417